

平成 18 年 11 月 6 日

1・2 号機廃棄物処理建屋内における水漏れについて

東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

平成 18 年 11 月 2 日、1・2 号機廃棄物処理建屋 1 階の沈降分離槽室*で、沈降分離槽（B）を点検するため当該槽内の洗浄水を隣接する槽（C）に移送する作業を行っていたところ、午前 10 時 55 分頃、同室内での水の漏えいを示す警報が発生しました。

現場を確認したところ、当該移送作業に使用していた仮設ホースが固定していたロープから外れ、移送中の水が沈降分離槽室内に漏れていたため、ただちに水の移送作業を中断しました。

漏れた水の量は約 3,150 リットル、放射エネルギーは約 5.5×10^5 ベクレルで、槽（C）に回収しました。

今後、原因について調査します。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

*：沈降分離槽室

原子炉冷却材浄化系で使用した樹脂を含んだ排水を樹脂と水に分離させるための沈降分離槽（4 基）が設置された部屋。